

ほっと一息通信

ほっと一息つくお茶のように、お茶に関する豆知識、お得な情報をゆる〜くお伝えします。



2021
8月号 NO
18

よろしければ、
皆様でお読みください。

なぜ、渋沢栄一は静岡に移り住んだのでしょうか？



渋沢栄一を演じる大河ドラマ「青天を衝け」が放送されています。

渋沢は江戸幕府に幕臣として仕えていました、徳川幕府は崩壊して新政府が発足し明治に移行します。

徳川慶喜は、新政府によって静岡へと国替えを命じられました、主君だった慶喜に連れ添い静岡へと居を移しました。徳川家は全国を統治する将軍家から静岡の統治者になり、領地は70万石に減りました。70万石といえば島津・毛利・前田と比肩するレベルの広大な領地ですが、江戸から従っ

てきた家臣の数は島津・毛利・前田の比ではありません。領地が減った事から家臣を食べさせていくことができなくなり、徳川家は家臣に帰農を奨励したのです。帰農した武士たちはコメづくりではなく、茶づくりに挑戦します。以前から静岡では茶づくりが盛んでしたが、武士たちが茶づくりを始めた牧之原大地は農地には不向きだったこともあり、手つかずになっていました。帰農した武士は多かったこともあり、牧之原大地の一角は見る見るうちに茶畑が広がっていきました。

そして茶の栽培地は静岡全域に拡大。静岡は日本屈指の「茶王国」となりました。主君だった慶喜に連れ添って静岡で生活していた渋沢は、静岡の産業を振興するべく静岡商法会所を立ち上げます。

なぞかけ。「お茶」とかけまして、「オリンピック出場選手」ととく、その心は？

勝て！金！（カテキン）



静岡深蒸茶匠
香撰堂本舗

ワンランク上の味わいを食卓に
HPアドレス www.ksdh.co.jp
フリーダイヤル 0120-160-134
F A X 045-390-0653

当FAX「ほっと一息通信」は、全てのお客様に定期的に配信しています。ご迷惑お掛けしてる場合はお申付ください。